



令和4年3月30日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
奈良国道事務所

交通混雑の緩和、交通安全性の向上に寄与しています

～国道25号「いかるがいかるがパークウェイ」(いわせばし斑鳩バイパス) (みむろ岩瀬橋～三室交差点間)の整備効果～

一般国道25号「いかるがいかるがパークウェイ」のいわせばし岩瀬橋からみむろ三室交差点間(0.4km)については、令和2年8月1日(土)に開通しております。

この度、開通後の整備効果をとりとまとめましたのでお知らせします。

■開通による整備効果

○開通区間に並行する国道25号(現道)から交通が転換し、**断面交通量の約4割を分担**

○たつたおおはし竜田大橋交差点の**渋滞長が減少**

・最大渋滞長 【整備前】300m ⇒ 【整備後】130m

○交通混雑の緩和やいかるがパークウェイの歩道整備により**交通安全性が向上**

○二次救急医療施設への所要時間の短縮により**地域の救急医療活動を支援**

<取扱い> _____

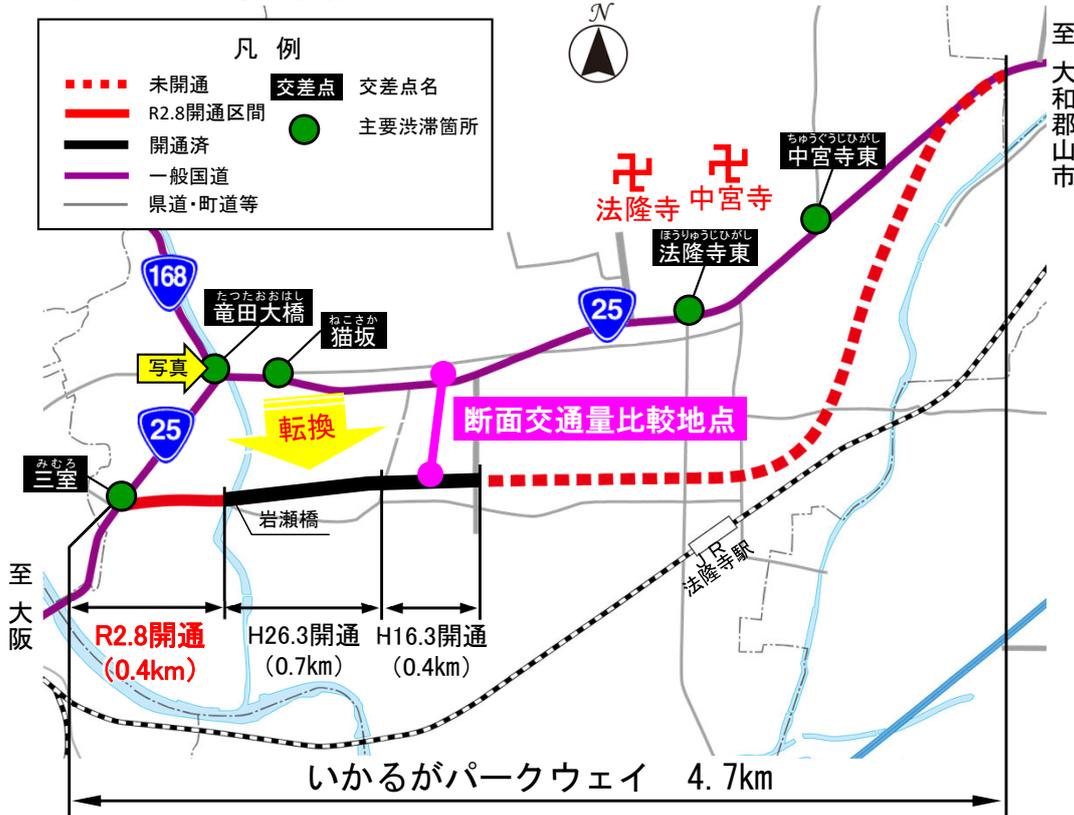
<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
奈良県政・経済記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所
副所長 宮井 達也 (みやい たつや)
計画課長 石原 寛也 (いしはら ひろや)
電話：0742-33-1391 (代表)

交通混雑の緩和

- 混雑している国道25号（現道）の交通がわかるがパークウェイへ転換し、**断面交通量の約4割を分担**
- 交通転換により、^{たつたおおはし}竜田大橋交差点の**渋滞長が減少**
【開通前】300m ⇒ 【開通後】130m

▼交通量比較地点



○利用者の声

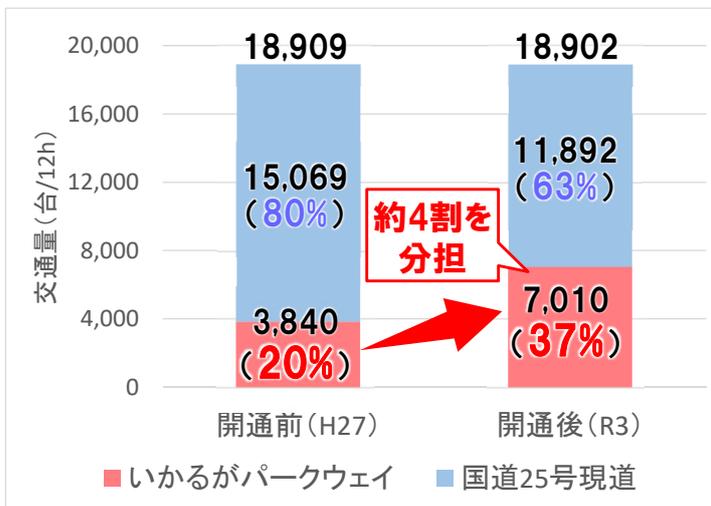
- ・開通前は竜田大橋付近で渋滞が毎日頻繁に起こっていた為、**ドライバーの負担**がありました。
- ・わかるがパークウェイの利用によって、**所要時間が短縮**したことで、余裕を持った集配が出来るようになり、**精神的負担が軽減**しました。
- ・全線開通によってさらに**国道25号（現道）の渋滞が緩和**されることに期待します。



出典：地域の運送会社 ヒアリング調査結果

○断面交通量の変化

⇒国道25号（現道）から「いかるがパークウェイ」へ交通が転換しています。



出典：交通量調査結果
開通前：H27全国道路・街路交通情勢調査
開通後：奈良国道事務所調べ（R3.9.30(木)）

○渋滞長の変化

⇒国道25号（現道）では交通量の減少に伴い、渋滞長が減少しています。

<竜田大橋交差点：東側（西行き）>
【開通前】300m ⇒ 【開通後】130m

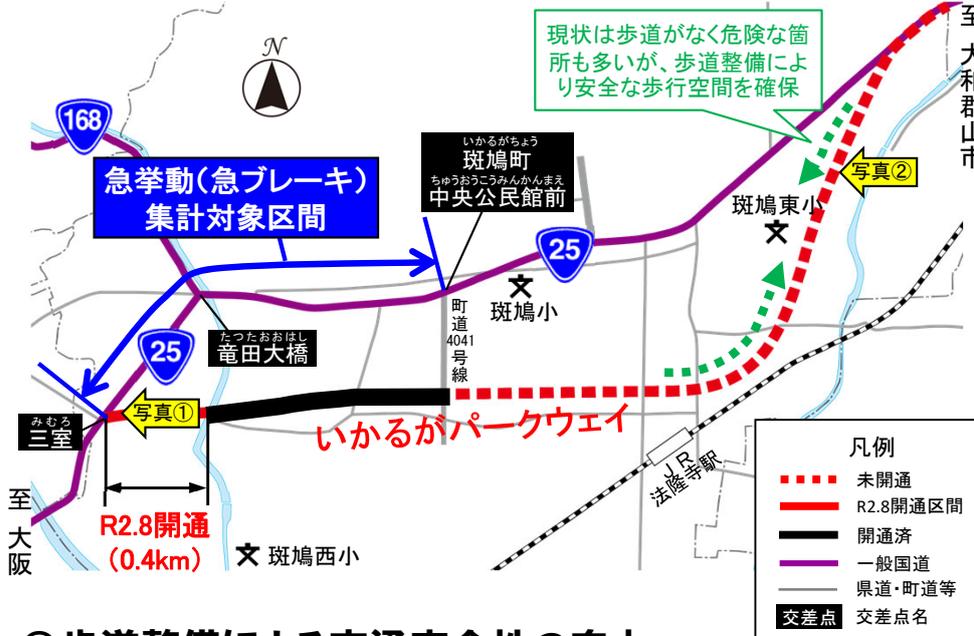


出典：交通量調査結果（奈良国道事務所調べ）
開通前：H28.5.26(木) 7時～19時、開通後：R3.9.30(木) 7時～19時

交通安全性の向上

- いかるがパークウェイの歩道整備により、**歩行者や自転車利用者の交通安全性の向上**に寄与
- 国道25号（現道）の交通混雑の緩和により、**急挙動（急ブレーキ）が約8割減少**

▼位置図



○学校関係者の声

- ・開通前の町道は歩道がなく、幅員も狭く、朝はよく渋滞していました。歩道が出来た部分は、開通前と比べると、通行がとてもしやすくなっています。
- ・小学校からも、歩道が連続したことは安全確保に非常に有効であるという声を聞いています。
- ・未開通区間についても、付近の通学路は歩道がなく、危険な場所も多いので、開通により交通安全性の向上効果は期待できると思います。



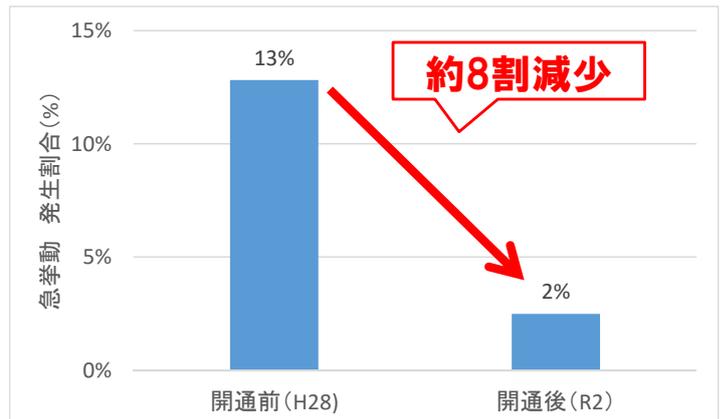
○歩道整備による交通安全性の向上

出典：斑鳩町教育委員会ヒアリング調査結果



○未開通区間周辺の通学風景

○国道25号(現道)の急挙動発生割合



出典：ETC2.0プローブデータ

集計対象区間：国道25号(三室交差点～斑鳩町中央公民館前交差点)
開通前：H28年1月1日～H28年12月31日 開通後：R2年8月1日～R3年3月31日

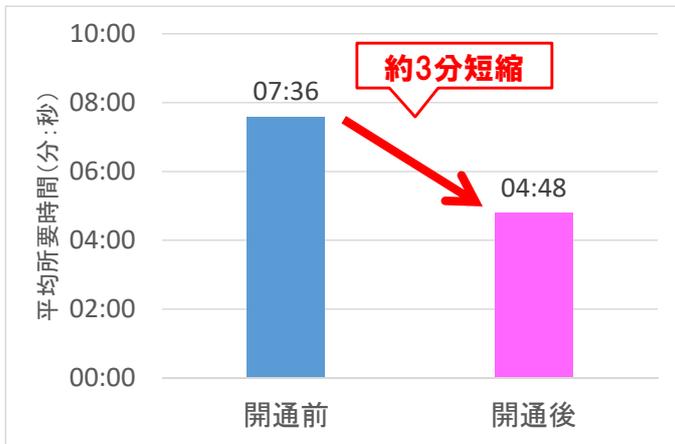
救急医療活動の支援

- いかるがパークウェイの整備により、二次救急医療施設への所要時間の短縮が図られ、**救急医療活動を支援**

○ 二次救急医療施設へのアクセス経路

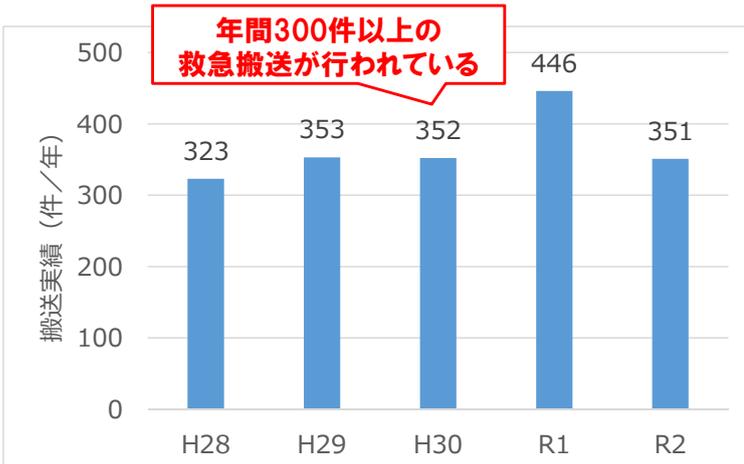


○ 斑鳩町役場から三室交差点までの所要時間の変化



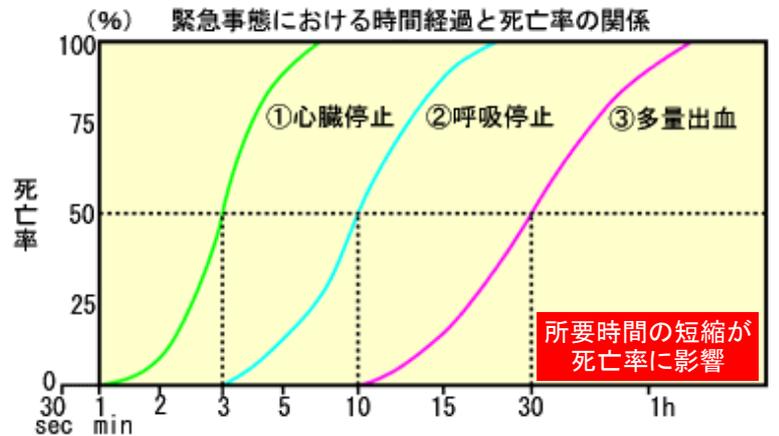
出典:ETC2.0データ
 ※集計対象区間:斑鳩町役場前交差点～三室交差点間、西行き
 ※開通前:H28.9平日16-19時(国道25号現道経由)
 開通後:R 2.9平日16-19時(いかるがパークウェイ経由)

【参考】西和医療センターへの搬送実績



出典:奈良県広域消防組合消防本部提供資料より
 ※斑鳩町内から西和医療センターへの救急搬送件数

▼ 緊急事態における時間経過と死亡率の関係



出典:M.Cara:1981.「カーラーの曲線」

○ 消防関係者の声

- ・いかるがパークウェイは、**道路幅も広くて走りやすい**と感じます。昼間など国道25号が混雑している時間帯は、**搬送等の所要時間短縮に多少は繋がっている**と考えられます。
- ・バイパスが出来たことにより、法隆寺方面や王寺方面の現場へ向かう場合に、**状況に応じたルート選択の選択肢が増えました。**



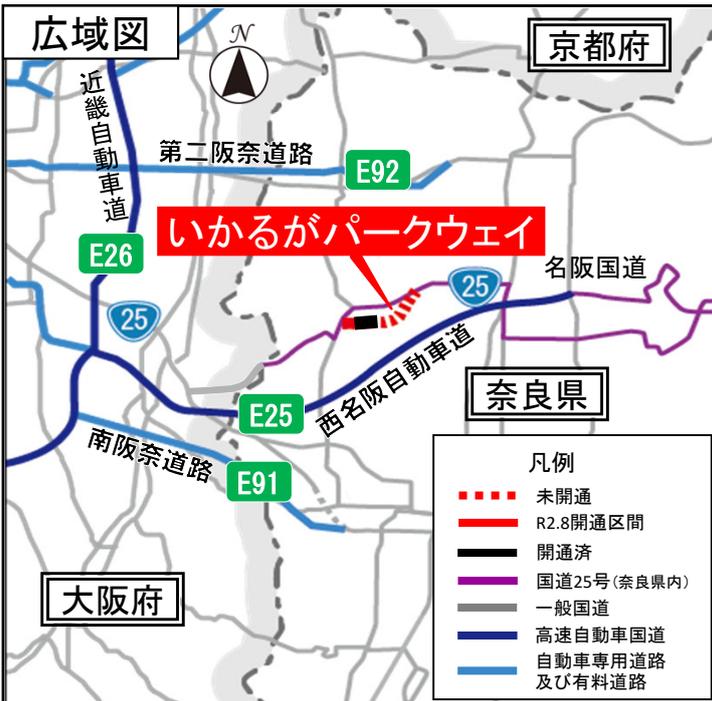
出典:西和消防署ヒアリング調査結果

国道25号 いかるがパークウェイの概要

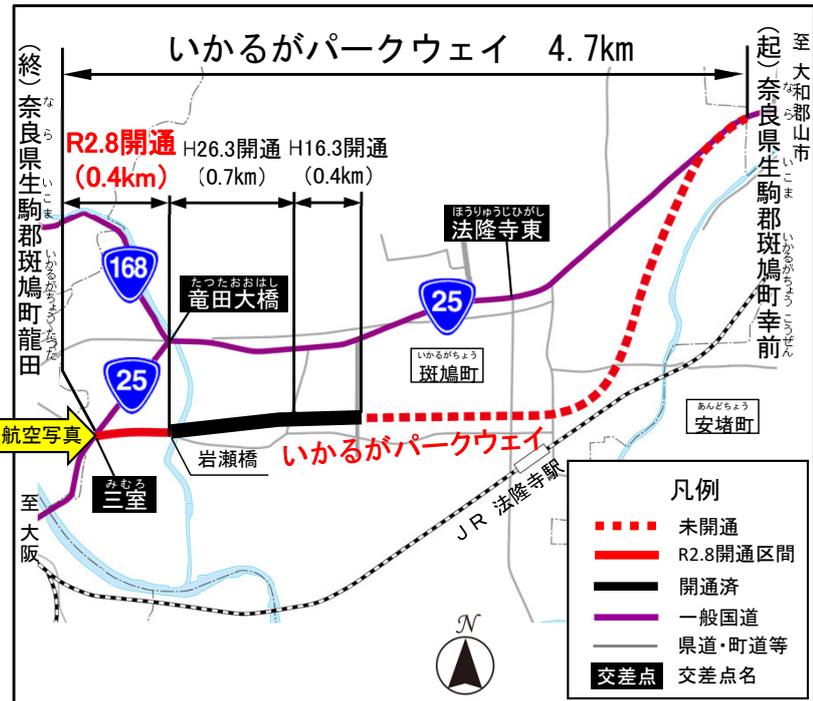
一般国道25号は、三重県四日市市を起点とし、奈良県北部地域を経て、大阪府大阪市に至る延長約200kmの主要幹線道路で、沿線市町間を連携する重要な路線です。

斑鳩バイパス(いかるがパークウェイ)は、斑鳩町中心部の交通混雑の緩和、交通安全の確保を図ることを目的とした延長4.7kmの道路です。

【位置図】



【拡大図】



開通区間写真

